



顕微鏡事業100周年 特別企画

2025年、顕微鏡事業が100周年を迎えます。
1925年にニコン初の顕微鏡「JOICO顕微鏡」の誕生から紡いできた100年の歴史。
その名を冠した「NIKON JOICO AWARD」は、2019年にスタートし、今年で7年目を迎えます。
記念すべき100周年の節目に、NIKON JOICO AWARDを過去に受賞された方の歩み、
そしてご研究の軌跡をたどる特別企画を開催いたします。

『受賞者の今』

2025.8.22 (FRI) 11:00 START

免疫分子受容体の 脳内イメージングから その機能を推察する

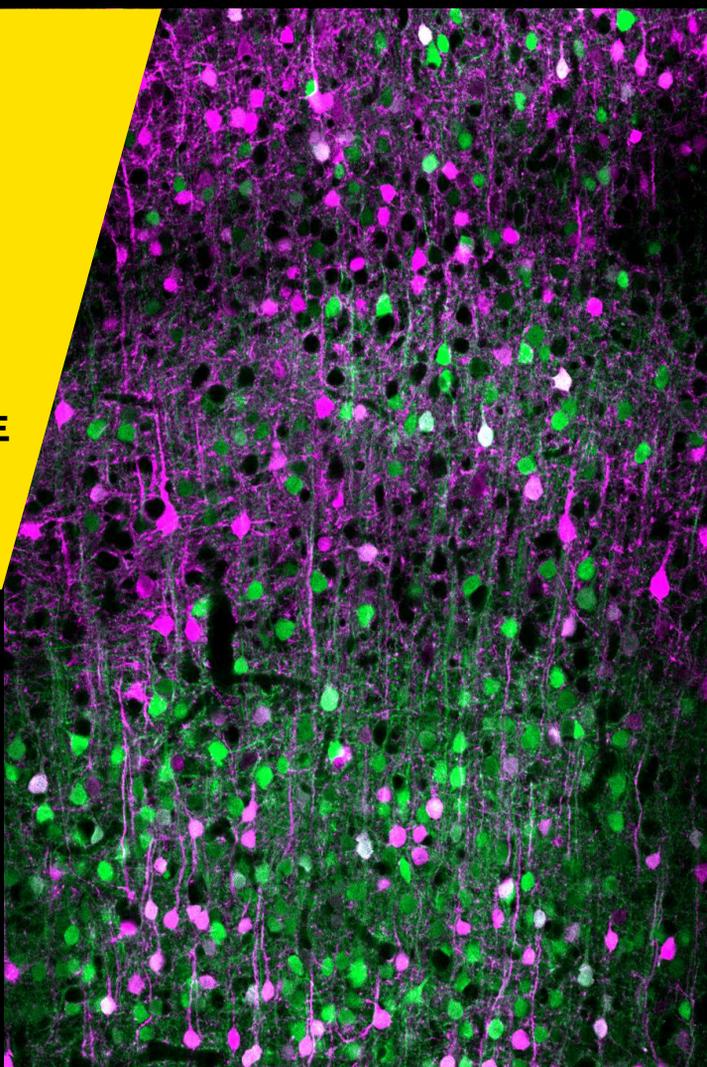


石川 智愛 先生

マサチューセッツ工科大学
Simons Postdoctoral fellow

脳免疫連関 は生理機能を発揮する上で必要であることが明らかになりつつあるものの、**神経系と免疫系**がどのようにして情報を伝達しているのかに関しては未解明のままである。
今回の講演では、免疫分子の受容体を発現する神経細胞の分布を可視化し、さらに受容体サブタイプごとに機能欠失実験を行うことで、**社会性行動を制御する脳免疫連関のメカニズム**を解明した研究を中心に紹介する。

お申込みはこちら





NIKON JOICO AWARD

2020 特別賞

高精度な配線が実現する
記憶再生時のシーケンス入力

大規模高速イメージングを用い
海馬の一部の神経細胞が
記憶再生時にシーケンス入力
を受け取ることを発見した



ラット由来脳(海馬 CA1 野)

サンプル詳細:カルシウム蛍光指示薬(Fluo-4)
観察手法:共焦点顕微鏡、正立、蛍光
観察倍率:60X
撮影年:2019年
顕微鏡データ:動画

ご経歴

2021年～現在	Post-doc	JSPS overseas fellow/Simons postdoctoral fellow Picower Institute for Learning and Memory, The Department of Brain and Cognitive Sciences, Massachusetts Institute of Technology, USA
2021年～現在	Lecturer (part time)	慶応義塾大学 医学部 薬理学
2017年～2021年	Asst. Prof.	慶応義塾大学 医学部 薬理学
2015年～2017年	Ph.D.	日本学術振興会 特別研究員 (DCI) 東京大学 大学院薬学系研究科
2009年～2015年	B.S.	東京大学 薬学部 薬学科

ご受賞歴

- 2024年 The 9th Japan-US Science Forum in Boston Poster Award
(United Japanese researchers Around the world)
- 2021年 第6回時実利彦記念神経科学優秀博士研究賞 (日本神経科学学会)
- 2020年 2020 NIKON JOICO AWARD 特別賞 (株式会社ニコンソリューションズ)
- 2015年 年会優秀発表賞 (日本薬理学会)
- 2014年 Young Investigator Award (日本薬理学会関東部会)